

令和6年6月末の特殊詐欺発生状況について

- 1 6月中の発生状況
 - ・ 被害件数 10件
 - ・ 被害金額 約1,264万円
- 2 令和6年6月末の発生状況
 - ・ 被害件数 29件（前年同期比－4件）
 - ・ 被害金額 約3,400万円（前年同期比－約5,668万円）
 - ・ 手口別

区 分	令和6年 6 月末			令和5年 6 月末			対前年比	
	件数	うち未遂	被害額 (万円)	件数	うち未遂	被害額 (万円)	件数	被害額 (万円)
特 殊 詐 欺	29	0	3,400	33	0	9,068	-4	-5,668
オレオレ詐欺	2	0	1,568	1	0	105	1	1,463
預貯金詐欺	0	0	0	4	0	1,015	-4	-1,015
架空料金請求詐欺	18	0	696	19	0	3,272	-1	-2,576
還付金詐欺	5	0	732	3	0	211	2	522
融資保証金詐欺	3	0	214	1	0	25	2	189
金融商品詐欺	0	0	0	2	0	3,892	-2	-3,892
ギャンブル詐欺	0	0	0	2	0	549	-2	-549
交際あっせん詐欺	1	0	190	0	0	0	1	190
その他の特殊詐欺	0	0	0	0	0	0	0	0
キャッシュカード詐欺盗	0	0	0	1	0	0	-1	0

※ 金額は一万円未満を四捨五入して表記しており、内訳と合計の数値が異なる場合があります。

- ・ 年代別

被害者の年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代 (65歳未満)	60代 (65歳以上)	70代	80代	90代
人数	0	3	2	0	2	2	7	12	0	0

※ 高齢者率 67.9%

- ・ 男女別 男性14人、女性14人、法人1

3 被害の傾向

6月中は、架空料金請求詐欺が4件、還付金詐欺が4件、融資保証金詐欺1件、交際あっせん詐欺が1件発生しました。

<融資保証金詐欺の被害例>

被害法人A社は会社の運転資金として、融資を受けるため、「利息の低いローン会社の供託管理部を名乗る者」に融資を申し込んだところ、相手から、「融資を受ける前に、最後の5回分の金利を負担してほしい。」などと、指定の口座にお金を振り込むよう要求され、お金を振り込みました。

さらに「保全信託金が必要である」などと、複数回にわたりお金を振り込むよう要求され、相手が指示するとおり被害法人A社はお金を振り込みましたが、融資を受けられることはなく、5回にわたり、合計約203万円をだまし取られたもの。

<還付金詐欺の被害例>

被害者の自宅の固定電話に出雲税務署を名乗る男から、「税金を払い過ぎており、払戻金があります。期限は今日までです。」「後ほどコールセンターから電話があるので、携帯電話の番号を教えてください。」といった内容の電話があり、被害者は、携帯電話の番号を相手に伝えました。

その後、コールセンターを名乗る男から被害者の携帯電話に電話があり、「どこの口座を持っていますか。キャッシュカードを持ってATMへ行ってください。」等と言われ、被害者は、出雲市内の金融機関のATMにいきました。

被害者は、還付金の手続きだと思って、コールセンターを名乗る男から電話で指示されたとおりにATMを操作したところ、相手にお金を振り込む手続きになっており、約99万円をだまし取られたもの。

4 令和6年6月末の「声掛け」等による被害の未然防止状況

- ・ 未然防止件数 49件（前年同期比+17件）
- ・ 未然防止金額 約759万円（前年同期比-約123万円）
- ・ 未然防止率（阻止率） 62.8%

金融機関		配送業者		コンビニ		その他	
件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)
5	245	0	0	39	477	5	38

※ 金額は一万円未満を四捨五入して表記しており、内訳と合計の数値が異なる場合があります。